

平成
30
年度

「親が変われば、子どもも変わる」運動推進事業

親や地域の大人一人ひとりが自分自身を省みて良いことは自ら実践し、子どもたちの手本になるよう心がける「親が変われば、子どもも変わる」運動を普及啓発し、認知度を高めるための推進事業を実施しました。

実施に当たっては、応募のあった12団体の中から5団体を指定して、それぞれの団体は、地域で多くの団体・グループ、行政機関、地域の大人たちと連携、協働して事業に取り組みました。

キッズワーク 一般社団法人石岡青年会議所

石岡市



<事業のねらい>

次世代を担う子どもたちに地元企業が学びの場を提供することで、個人の可能性が広がり、働く事への楽しさや、大切さを知って頂けることを目的とした。保護者においては、この事業を通じ地場産業をより身近に感じて頂けることを目的とした。

<活動の内容>

7月29日(日)に開催された「石岡サマーフェスタ2018」において、子どもの職業体験を行った。「建築屋さん体験」では重機の試乗、「車屋さん体験」では落書きCARと車の展示、「タイヤ屋さん体験」ではタイヤ交換、「音楽屋さん体験」ではDJ体験のブースを設けた。

アンケート結果も好評であり、実際に保護者が現場仕事をしていて「お父さんは普段これに乗っているんだよ」というような会話を聞くことが出来た。

身近な方から学ぶ大人のモラル向上 下妻市PTA連絡協議会

下妻市



<事業のねらい>

市内小・中学校PTAの協力・連携により、子どもたちのより良い教育環境づくりに向け、親としての望ましいあり方について考え、協議する機会とする。

<活動の内容>

○期 日 平成30年11月16日(金)

○事業内容 下妻市PTA連絡協議会「教育懇談会」

子どもたちのお手本となるには、大人がどのような姿であるべきかを追究するため、私たちの身近で頑張っている方からそのヒントを得られる場として教育懇談会を実施した。

- ①「災害を体験して」(常総市ゆたかや製菓店主)
- ②「いじめを経験して」(市子ども会育成連合会長)
- ③「踏み出す勇気」(ガールスカウト副団長)

3名から体験談を聴き、体験者と話し合う場を通して、大人のあるべき姿を考え、子どもたちのために今できることを、グループに分かれて話し合った。

ながらスマホ^{ゼロ}県民運動

スマートフォンの普及に伴い、様々な場面において何かしながらスマートフォンを操作する「ながらスマホ」が増えています。

「ながらスマホ」は、周囲への迷惑だけでなく、大事故を引き起こしてしまうこともあります。

スマートフォンの利用マナーは親・大人が身をもって模範を示すことが大切です。

まずは、家族との時間はスマホの使用を控え積極的に親子の会話をしましょう。

子どもを守るのは親の責任です!

「知らなかった」では済まされません!



フィルタリングの設定



保護者の見守り



家庭でのルールづくり

子どもを守るためには、この3つが重要です!